

# 海外への情報発信力の高めかた

ニッポンドットコム理事長、赤阪清隆  
2023年10月16日

# 1, 日本からの対外発信

- ◆ 日本は、今も、政治、経済、社会、文化などに関する海外からの情報輸入に熱心で、輸出には不熱心。
- ◆ 対外発信するメディアの国際的な影響力が弱い。
- ◆ 対外発信する日本人が圧倒的に少ない。
- ◆ 良い情報が日本人だけで共有されている（日本語の問題）。
- ◆ 「日本のメディアは、海外の情報を輸入することに熱心で、それに見合う輸出のことは二の次にしてきた。逆に、外に対しては扉を閉じてきた。」（「マルチメディアと国際政治」、渡邊光一編）
- ◆ 「日本の記者クラブからは、これまで幾度となく取材の”ジャマ“をされてきた」（マーティン・ファクラー元NYタイムズ特派員）

## 海外向け情報発信の媒体

- ◆ 在京外国メディアによるニュース配信（英語、中国語その他）
- ◆ 日本メディアによる対外発信、NHK World, Kyodo News, Japan Times, Japan Newsほか
- ◆ FCCJ, FPCJ, 日本記者クラブなどのメディア関連法人
- ◆ 日本財団、笹川平和財団、東京財団政策研究所、ニッポンドットコム
- ◆ 首相官邸、JapanGov、外務省、WebJapan ほか各省庁のウェブサイト
- ◆ 国際交流基金、JICA, JETRO、国際問題研究所、日本経済研究センターほか
- ◆ 経団連、関経連、企業、大学、財団などのウェブサイト、SNS
- ◆ 個人による寄稿、ブログ、SNSなど
- ◆ LIVE JAPAN, Japan Guide, Matcha, Japan Travelほかの観光案内

## 日本からの情報発信、英語

Tokyo Review <https://www.tokyoreview.net/> 日本に関する論考などを英語発信の公益  
益目的のサイト。

Japan Times <https://www.japantimes.co.jp/> ニュースに特化。

Nikkei Asia <https://asia.nikkei.com/> 独自コンテンツが多い。アジアのコンテンツも。

Unseen Japan <https://unseenjapan.com/> 日本に関する論考など。

Japan Guide <https://www.japan-guide.com/> 観光系のコンテンツ。

BBC News <https://www.bbc.com/news/world/asia> World/Asiaカテゴリ。

LIVE JAPAN <https://livejapan.com/> インバウンド向けでアジア圏中心の多言語対応。

JBpress <https://jbpress.ismedia.jp/> 日経ビジネス脱藩組が起業した後発メディア。

Huffington Post <https://www.huffingtonpost.jp/> 多言語的視点でニュース。

和楽 <https://intojapanwaraku.com/> 日本美術など「和文化」雑誌のオウンドメディア。

PBS <https://www.pbs.org/>

NPR <https://www.npr.org/>

Japan Today <https://japantoday.com>

Time Out Tokyo <https://www.timeout.com/tokyo>

【参考】nippon.com アクセス数（2023年8月）

		UU	訪問（セッション）数	PV	1訪問あたりPV
	全言語合計	2,283,503		3,673,344	
	日本語	1,089,066		1,685,120	
	英語	330,966		520,345	
	簡体字	127,460		218,181	
	繁体字	102,645		276,987	
	フランス語	140,502		238,405	
	スペイン語	184,588		290,770	
	アラビア語	162,851		243,177	
	ロシア語	151,302		199,571	

英語：日本発のニュース系ウェブメディア アクセス数（2022年12月、similar webによる推計値）

	web名		訪問（セッション）数	PV	1訪問あたりPV
	Nikkei Asia		3,300,000	5,247,000	1.59
	Japan Times		2,900,000	5,597,000	1.93
	Japan Today		2,200,000	4,488,000	2.04
	Japan News（読売新聞）		565,500	853,905	1.51

※NHKワールド、朝日新聞と毎日新聞の英語版は、会社全体のドメインに包含されているため、単独でのアクセス数は不明

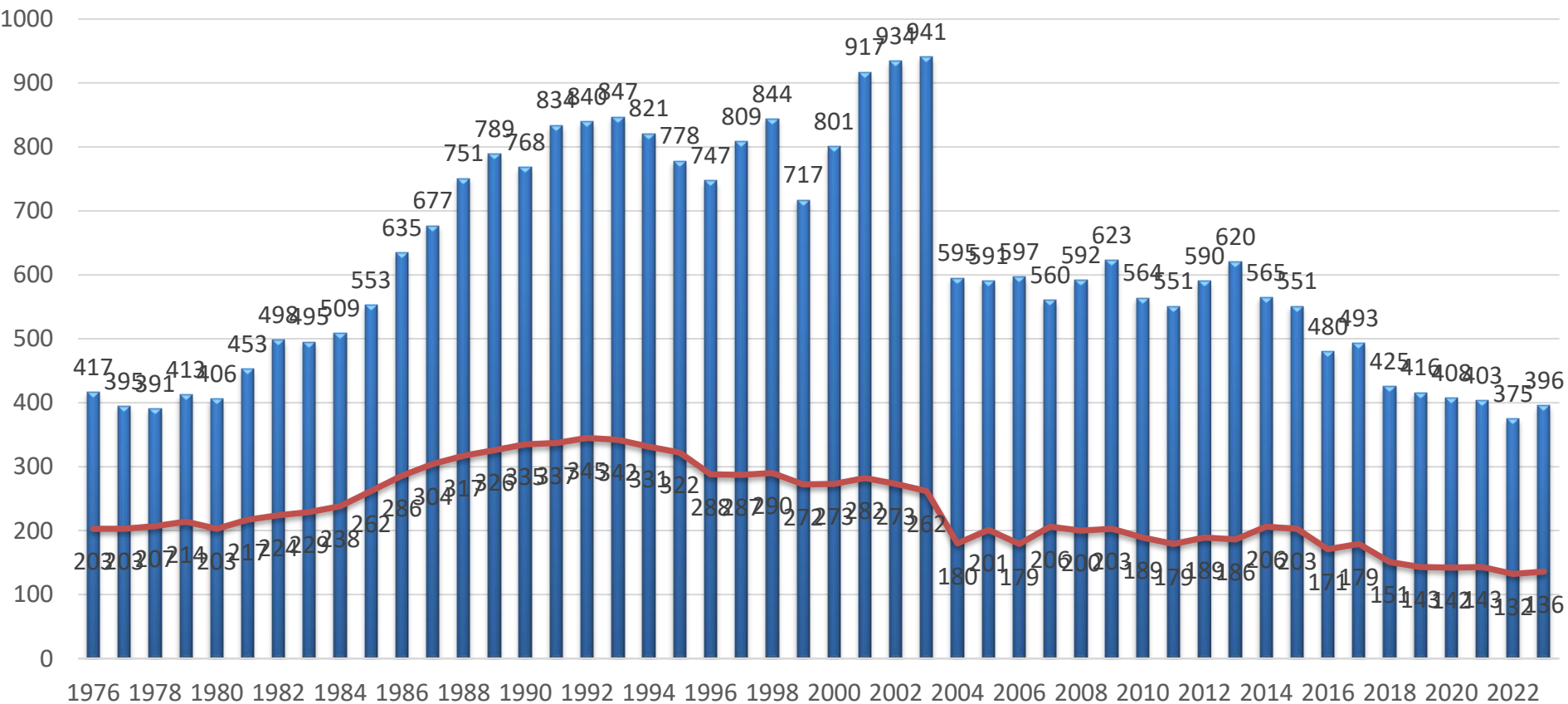
多言語：インバウンド向け情報ウェブサイト アクセス数（2022年12月、similar webによる推計値）

	web名		訪問（セッション）数	PV	1訪問あたりPV
	LIVE JAPAN（ぐるなび系）		5,200,000	8,424,000	1.62
	japan-guide.com		2,600,000	5,850,000	2.25
	Matcha		2,600,000	4,290,000	1.65
	japan.travel（日本政府観光局）		2,300,000	4,094,000	1.78
	Japan Web Magazine		1,500,000	2,430,000	1.62
	Tsunagu Japan（ドコモ・電通系）		1,200,000	1,932,000	1.61

# 在日外国報道機関・記者数 (公益財団法人フォーリン・プレスセンター)

2023年7月1日現在

■ 記者数



※データ取扱上の注意事項

「在日外国報道機関・記者数」は、外務省が発行する「外国記者登録証」(有効期間1年)の保持者数を元に、フォーリン・プレスセンターが独自の調査に基づき集計したものです。在日の外国報道関係者の総数を示すものではありません。また、年によって集計方法や基準も異なります。従って、このデータを引用される際、特に推移として見る場合は注意してください。引用にあたっては、必ずフォーリン・プレスセンター総括課(ga@fpcjpn.or.jp)までご連絡下さい。

## (1)在京外国メディア(機関数・人数一覧)

### 在日外国報道機関 国・地域別「機関数・人数一覧」

● 27カ国・地域(香港・台湾含む)、機関数136、記者数396名

2023年2月1日現在  
フォーリン・プレスセンター調べ

地域	国・地域	国・地域別 機関数	国・地域別 人数
アジア (8)		50	113
	インドネシア	1	1
	シンガポール	3	3
	バングラデシュ	2	2
	ベトナム	3	6
	韓国	15	38
	中国(香港・マカオを除く)	14	47
	中国(香港)	6	10
	台湾	6	6
	北米 (2)		26
アメリカ合衆国		25	164
カナダ		1	1

- ①アジアからは、中国、韓国、台湾、越、星の存在感大きい。
- ②北米からは、米国メディアの存在感が圧倒的。

欧州 (12)		53	107
	アゼルバイジャン	2	2
	イギリス	13	22
	イタリア	3	3
	オランダ	1	1
	ポルトガル	1	1
	スイス	3	3
	スペイン	2	5
	スウェーデン	1	1
	ドイツ	12	26
	フランス	11	33
	ベルギー	1	1
	ロシア	3	9
大洋州 (1)		2	3
	オーストラリア	2	3
中東 (4)		5	8
	イラン	2	2
	カタール	1	3
	クウェート	1	1
	トルコ	1	2
総計		136	396

- 欧州では、G7（英、仏、独伊）と露。
- 中東では、カタールのアル・ジャズーラの存在意義あり。
- グローバル・サウス、つまり、アフリカやラ米地域からの特派員は、ゼロ。<sup>8</sup>



# 各国市民にとってのニュースの入手媒体

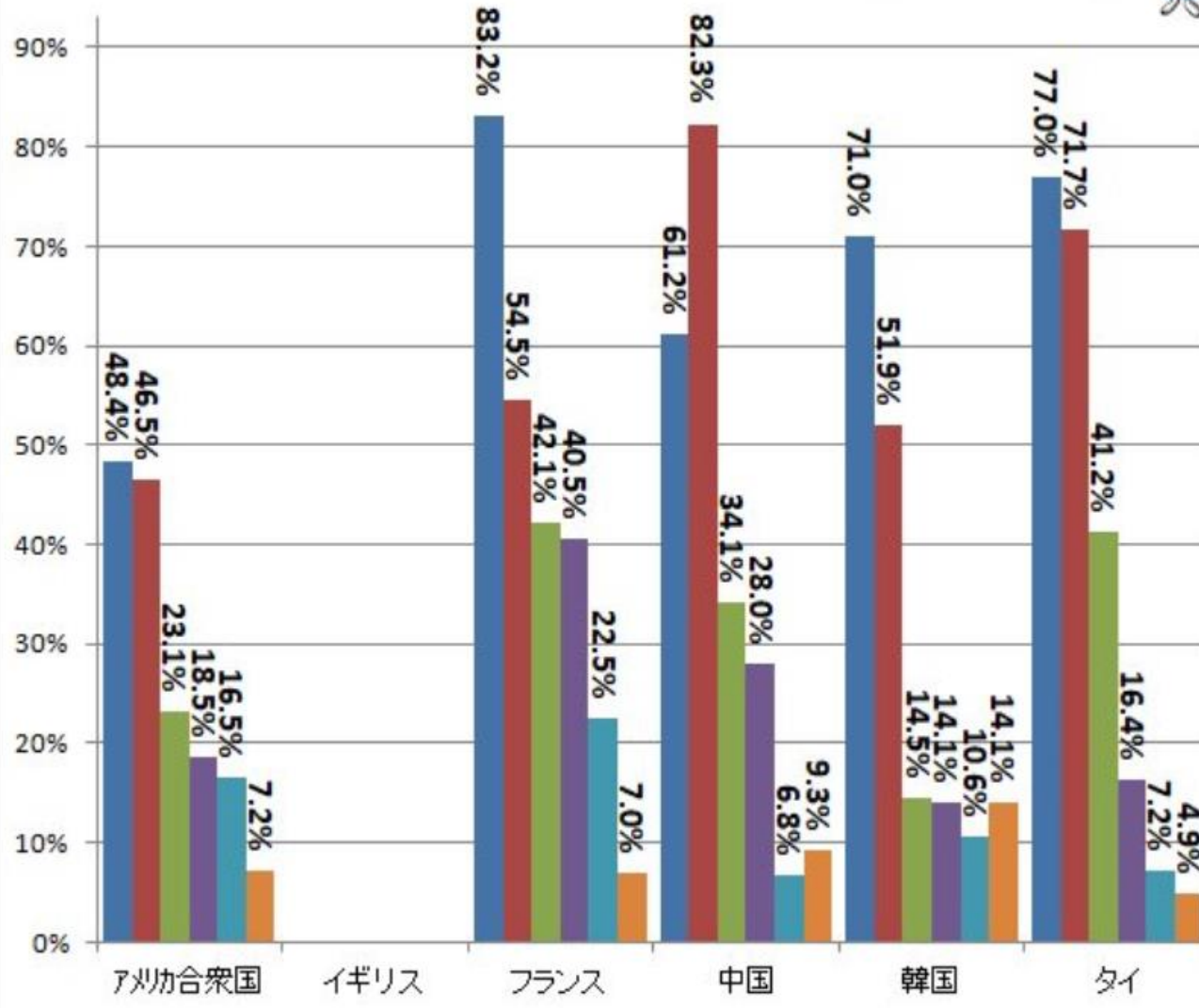
- ・米、中は、インターネットのニュースサイトが第一位
- ・英、仏、韓国は、テレビが第一位
- ・タイは、SNSが第一位

・新聞を紙、電子版のどちらで読むかについては、6カ国とも「電子版のみ」が「紙のみ」や「両方」よりも多かった。特に米国、タイ、中国、韓国は50%を超えた。ネットニュースやSNSを見るのに使用する機器は、6カ国とも「スマートフォン・携帯電話」が1位

	1位	2位	3位	4位	5位	6位
米国	インターネットのニュースサイト 63.3 (53.0/54.7)	テレビ 61.9 (70.4/70.5)	SNS (facebook、twitterなど) 51.0 (43.9/47.0)	新聞 49.7 (54.0/52.0)	ラジオ 33.6 (39.6/37.9)	雑誌 10.8 (16.9/16.2)
英国	テレビ 62.6 (68.9/*)	新聞 56.9 (61.0/*)	ラジオ 49.9 (48.3/*)	SNS (facebook、twitterなど) 49.0 (44.7/*)	インターネットのニュースサイト 35.4 (32.8/*)	雑誌 11.3 (13.6/*)
フランス	テレビ 75.9 (75.6/83.0)	ラジオ 67.6 (63.9/66.1)	新聞 67.2 (68.6/76.5)	インターネットのニュースサイト 45.0 (50.1/54.6)	SNS (facebook、twitterなど) 43.7 (45.5/42.0)	雑誌 31.1 (31.0/41.9)
中国	インターネットのニュースサイト 82.5 (85.1/80.1)	SNS (facebook、twitterなど) 72.6 (73.4/70.0)	テレビ 70.9 (67.0/70.1)	新聞 35.9 (39.6/48.0)	ラジオ 18.3 (17.1/16.4)	雑誌 7.5 (10.1/11.7)
韓国	テレビ 65.8 (68.9/72.4)	インターネットのニュースサイト 59.5 (65.6/61.1)	SNS (facebook、twitterなど) 32.6 (26.9/26.4)	新聞 28.8 (33.8/33.4)	ラジオ 12.5 (15.5/12.6)	雑誌 4.2 (3.8/5.0)
タイ	SNS (facebook、twitterなど) 94.3 (91.0/86.0)	テレビ 85.3 (83.4/87.8)	インターネットのニュースサイト 53.2 (49.2/47.3)	新聞 12.2 (11.3/15.2)	ラジオ 8.8 (14.9/6.5)	雑誌 1.0 (1.7/3.0)

※( )内は、左から第8回調査、第7回調査の結果

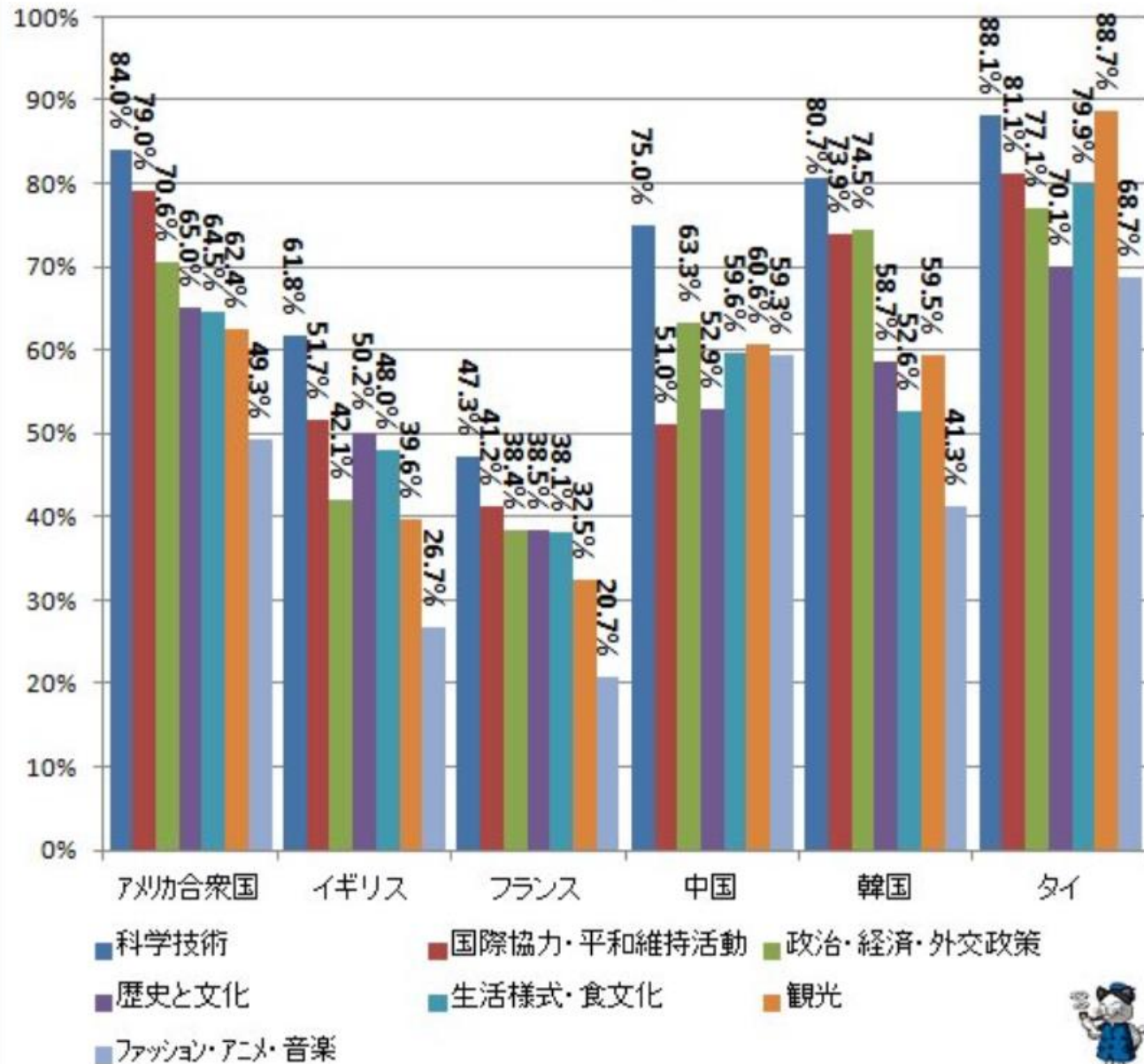
# 日本に関する情報の入手先(複数回答)(2020年度)



出典：  
新聞通信調査会  
2023年

- 自国テレビ、新聞、雑誌
- インターネット
- 自分の家族や親戚、知人
- 学校教育
- 日本人の友人、知人
- 訪日経験

## 自国メディアに期待する日本に関する報道内容(複数回答) (2022年度)



## **英国出張報告(2023年8月29～9月2日)**

- 英国人の対日関心は、文化・歴史、ポップカルチャー、食文化中心。
- 日本情報の入手源は、主にインターネット。特定のトピックを検索する傾向。
- 若者は、SNS、特にインスタグラム、さらにティックトック、リンクトインを活用。
- アニメ、マンガ、ゲームなどへの関心が日本文化への関心に発展。
- ジャパンハウス、ジャパンソサイエター、基金事務所、グレートブリテン・ササカワ財団、JNTOなどとのパートナーシップが効果的。
- Yahooが2022年4月から、欧州、英国向け配信をストップ。

## 英・米メディアの論調の傾向

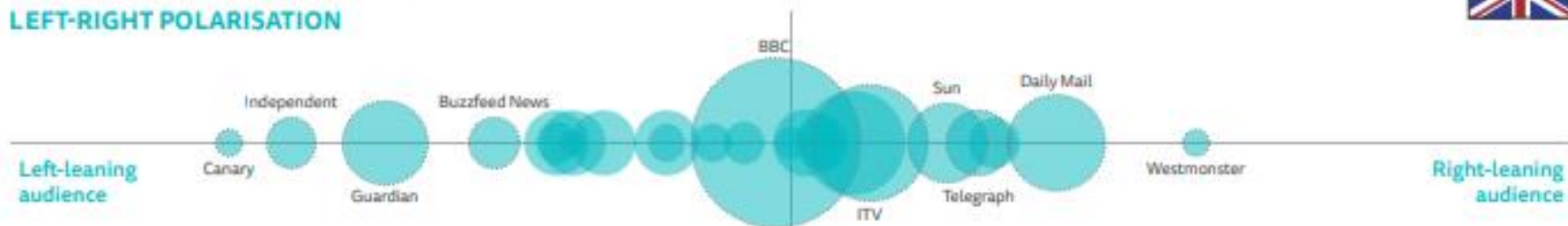
●BBCの重要性は、依然高い：BBCは、二極化の熱を吸収するヒートシンク（吸熱機）的機能。

（世論調査における、ニュース入手媒体として英国ではTVが一位であることも一致）

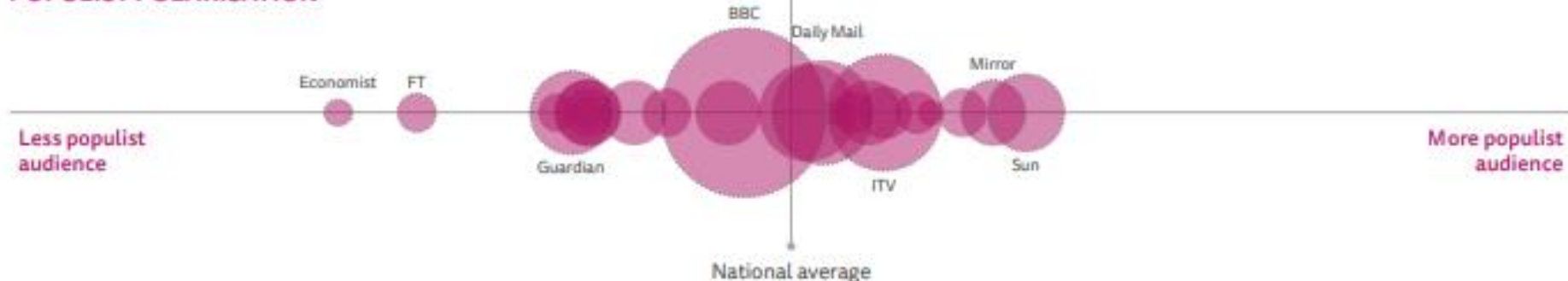
CROSS-PLATFORM AUDIENCE MAP - UK



### LEFT-RIGHT POLARISATION



### POPULIST POLARISATION



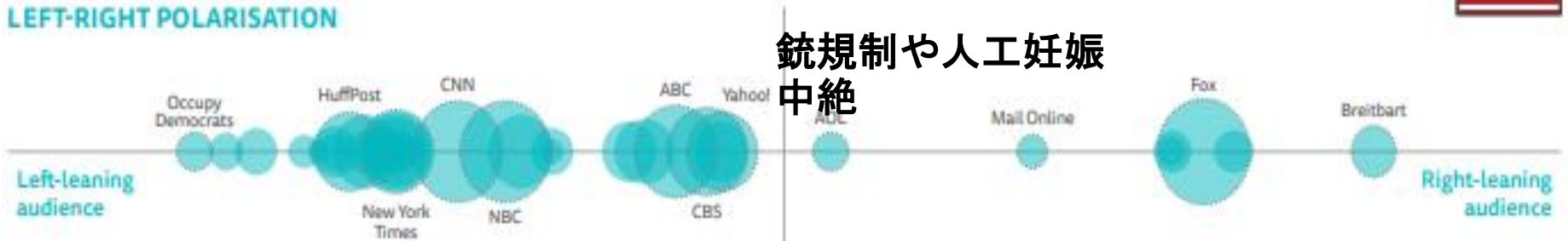
（出典：Reuters Digital News Report 2019）

● 米国では、真ん中に位置する報道機関がない。いわゆる「エリート」の主流メディアは左か中央の視聴者・読者を引きつけている一方、ケーブルニュースの視聴者を見れば左右の分断が鮮明

CROSS-PLATFORM AUDIENCE MAP - USA

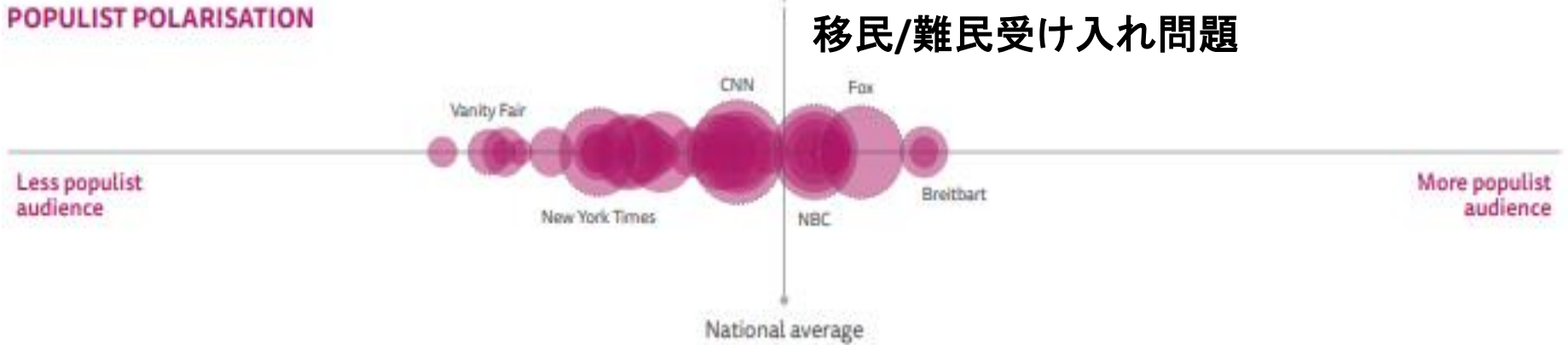


LEFT-RIGHT POLARISATION



銃規制や人工妊娠  
中絶

POPULIST POLARISATION



移民/難民受け入れ問題

(出典: Reuters Digital News Report 2019)

# 欧州/EUメディアによる影響力世論調査

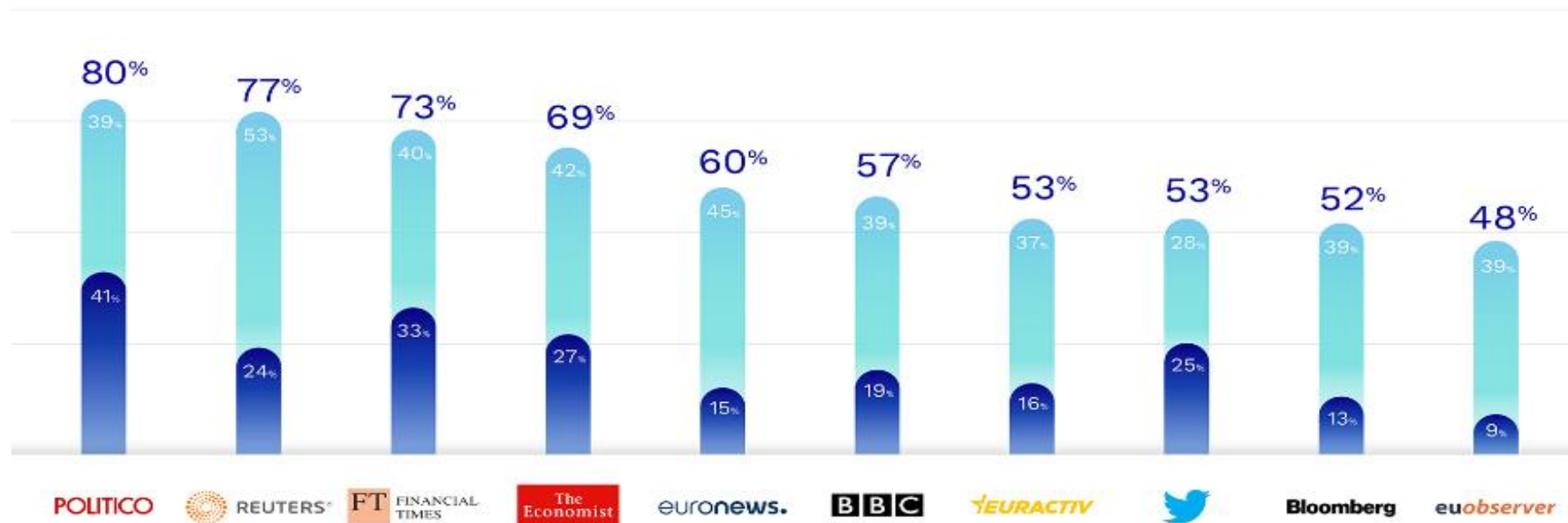
● 欧州の首都、ブリュッセルにおけるEUの意思決定者（欧州議会議員、欧州委員会関係者等）を対象に、彼らが、意思決定の際に頼りにしているメディアについての世論調査結果

● EUの意思決定者に最も影響力のあるメディアは、POLITICO Europe (80%) (オンライン・メディア) (注)POLITICO は、ドイツのAxel Springer 社保有。

● 第2位は、ロイター通信社(77%)、第3位は、英FT紙(73%)、第4位は、英エコノミスト誌(69%)、第5位は、Euronews(60%)、第6位は、BBC(57%)。(注)Euronewsは、TVニュース専門放送局

## Most influential news sources

● Fairly Influential ● Very Influential



## 日本メディアの海外特派員数

2021年7月現在(カッコ内は2016年7月当時)

565人(608人)

### 地域別数

Asia アジア	231人(252)
North America 北アメリカ	156人(157)
Europe ヨーロッパ	120人(129)
M. East/Africa 中東・アフリカ	41人(47)
Central /S America 中・南アメリカ	12人(18)
Oceania オセアニア	5人(5)

(出典)新聞協会発行データブック

日本人記者の海外特派員数は、  
日本にいる外国籍海外特派員の約2倍



視聴率：アリランTV4.9%、NHKワールド3.9% 2015/05/13 08:12

韓国の国際放送「アリランテレビ」（方碩皓〈パン・ソクホ〉社長）は12日、アジア地域の視聴率を調査した結果、日本のNHKワールドを上回ったと発表した。世界的なメディア調査機関IPSOSが、タイ（バンコク）、インドネシア（ジャカルタ）、フィリピン（マニラ）、シンガポールの4カ国で実施した2014年度の各四半期の視聴率調査の結果、アリランテレビの月間視聴率は4.9%となり、NHKワールドの3.9%、ロシアトゥデーの3.5%を大きく上回った。両チャンネルは共に国家が運営する海外向け宣伝放送であり、NHKワールドはアリランテレビの3-4倍もの予算や人員によって運営されていることから、今回の調査結果は注目に値する。

今回行われた視聴率調査は、30日間に少なくとも1回以上視聴した人の数が全人口に占める割合を調べたものだ。今回の調査はアジア4カ国の主要都市の回答者6万863人のデータを基に行った。

## **対外発信力の強化策**

- **広報部門の強化、効果的な広報予算の活用**
- **人材育成とメディア訓練**
- **日本駐在の海外メディアの有効活用**
- **外国特派員協会,フォーリンプレス・センターの積極活用**
- **ChatGPT、DeepLなどの翻訳機能の活用**
- **海外からの記者招待**



外務省

Ministry of Foreign Affairs of Japan

## 海外広報

- ▶ [ジャパン・ハウス](#)
- ▶ [日本ブランド発信事業](#)
- ▶ [海外における対日世論調査](#)
- ▶ [インバウンド観光促進](#)
- ▶ [日本事情に関する海外向け紹介サイト「Web Japan」](#)



サンパウロ

(c) JAPAN HOUSE Sao Paulo / Rogerio Cassimiro



ロサンゼルス

(c) JAPAN HOUSE Los Angeles

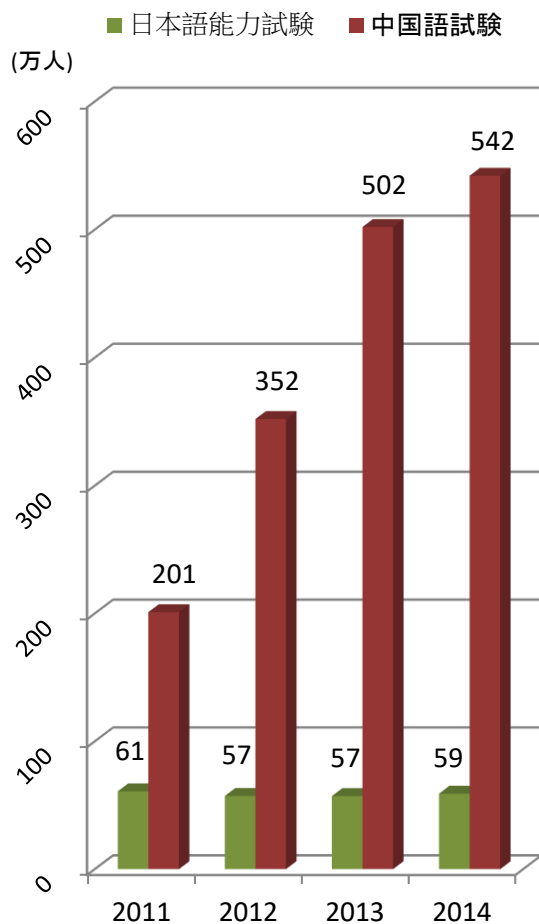


ロンドン

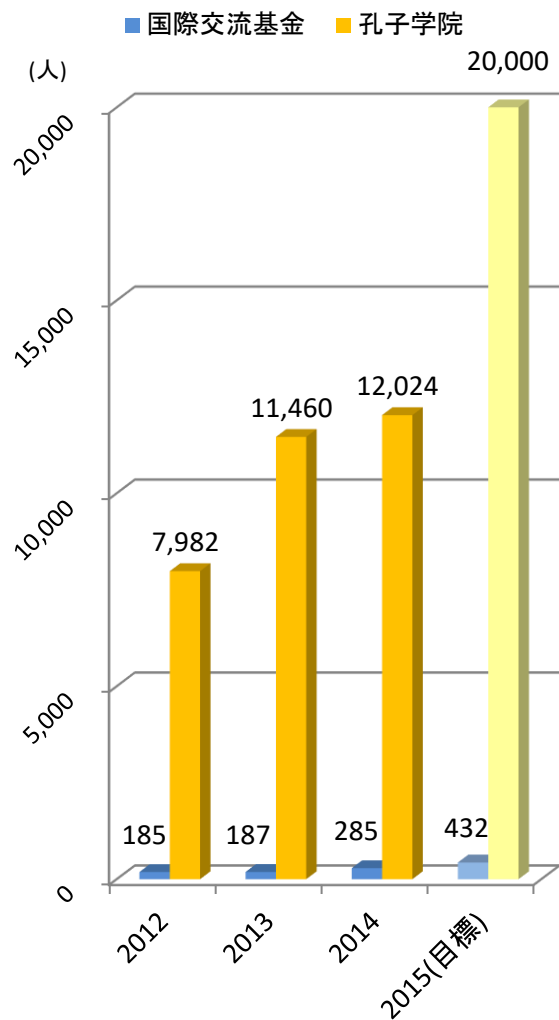
(c) JAPAN HOUSE London / Lee Mawdsley-highres

# 中国の孔子学院と国際交流基金との比較

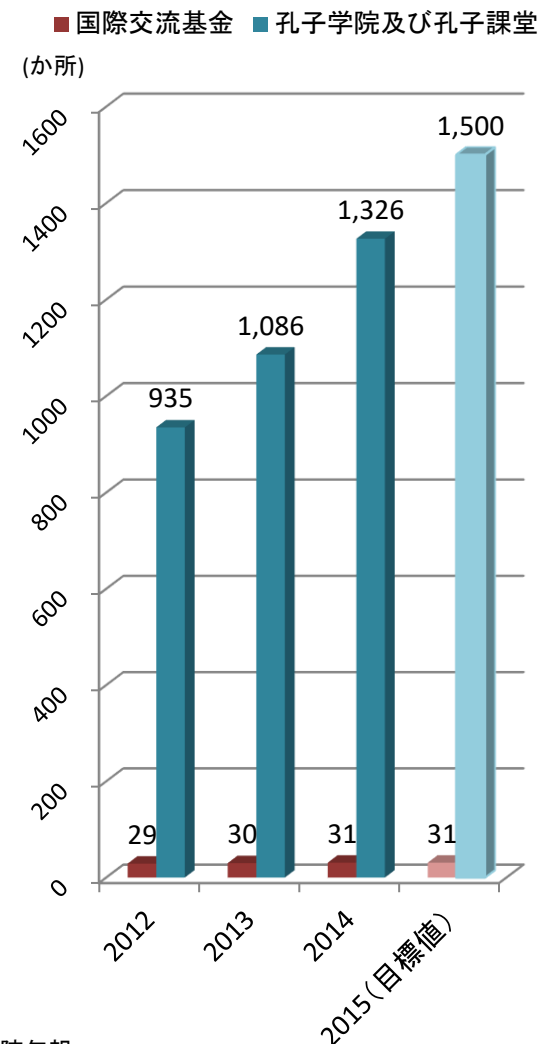
## 語学試験受験者数



## 語学教師派遣数 (ボランティア等含む)



## 海外講座数



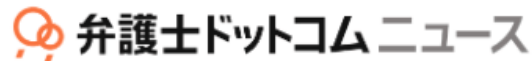
出典：孔子学院年報  
孔子学院発展計画(2012～2020年)

## 人材養成とメディア訓練の必要性

日本のプレゼンスの向上のために重要なのは、「英語で日本的に説明できる人材を、一定数、育てること」「いま日本が必要とする人材の要件は、英語ができ、発言に中身があり、しかも多様な意見を持つこと」（グレン・S・フクシマ、中央公論 2017年9月号「発信力を高めるために何が必要か」）

### メディア対応の最近の問題例：

 YAHOO! JAPAN ニュース

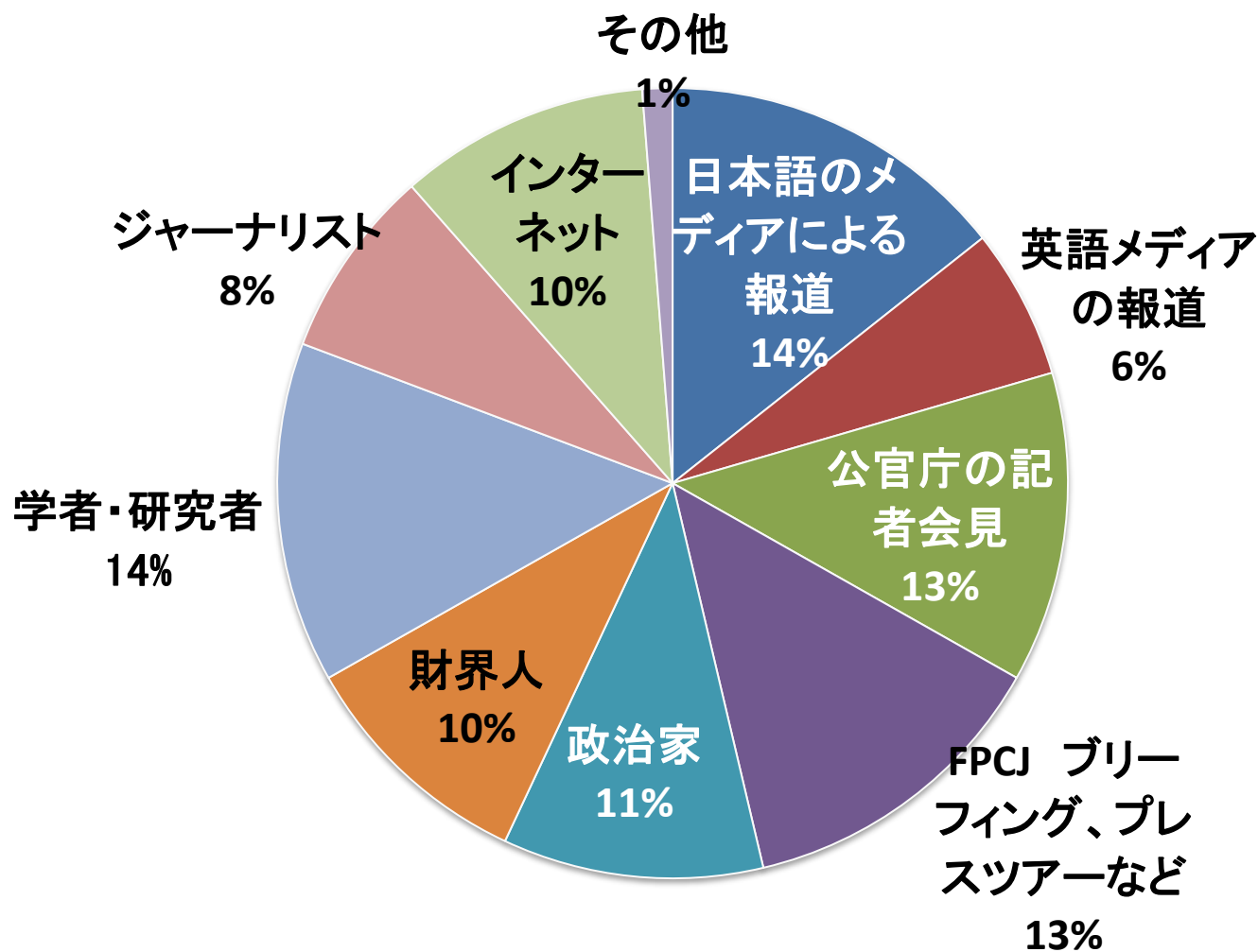
 弁護士ドットコムニュース

ジャニーズ問題はソントク日本社会そのもの 外国人記者が語る「外圧に弱いお国柄」

発端となったのは英公共放送BBCのドキュメンタリー番組「Predator: The Secret Scandal of J-Pop (J-POPの捕食者 秘められたスキャンダル)」が3月に放映されたことだった。日本は「外圧」からしか変わることができないのだろうか。

# 日本駐在の外国メディアの有効活用

## 日本でのニュースソース



# フォーリン・プレスセンターのプレスツアー

2023年06月20日 - 21日



報告：倉敷・香川プレスツアー

2023年06月05日 - 06日



報告：三重プレスツアー

2023年04月25日 - 26日

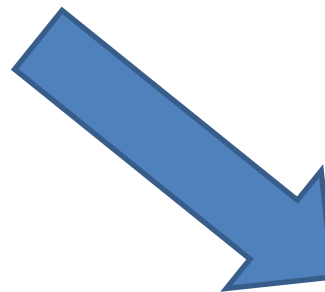
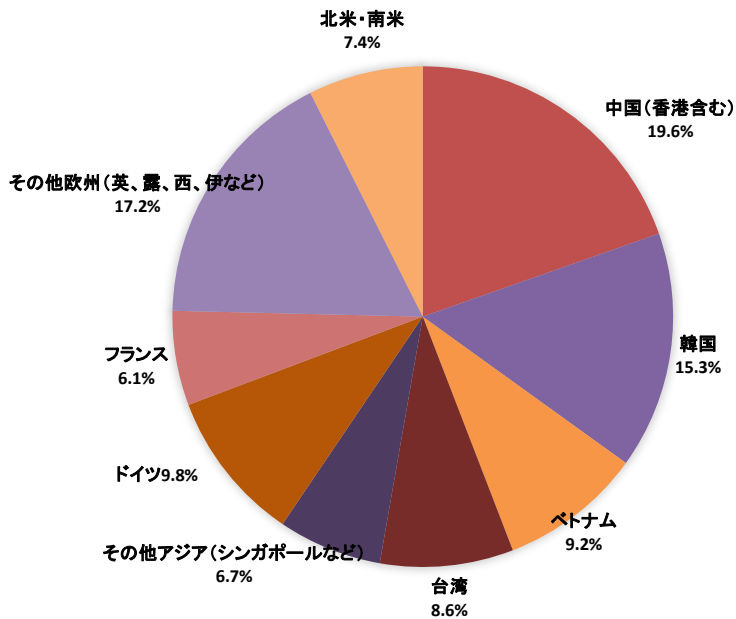


報告：「G7 サミット直前・広島プレスツアー」

# プレスツアー（記者を現場へ）が効果的な報道を生む

## FPCJ：2016年度16件を実施

参加メディアの国・地域別内訳



655件の報道

### ★ 報道件数の多いツアー TOP5

1. 高知プレスツアー	107
2. 震災6年・福島／宮城プレスツアー	90
3. 九州(熊本・鹿児島)プレスツアー	80
4. 長野プレスツアー	63
5. サミット直前・三重プレスツアー	52



**EFE:**

Products ▾

News

Thematic Websites ▾

## Teenagers' paintings keep memories of Hiroshima survivors alive

17 May 2023



By Edurne Morillo

Hiroshima, Japan, May 17 (EFE).- Nearly eight decades after Hiroshima, the number of survivors of the atomic bombing continues to dwindle. But a group of teenagers is keeping their memory alive through their paintings, which are inspired from conversations with the survivors.

## 大阪万博などのビッグ・イベントへのプレス対応

- ◆ 記者会見・記者ブリーフィング（FCCJ、FPCJ、日本記者ク他）
- ◆ 現地プレスルームでの外国記者対応（日本政府他）
- ◆ 現地に記者等を派遣（日本ドットコム他）
- ◆ 現地に在京外国人記者を招待（FPCJ他）
- ◆ 現地に外国から記者を招待（外務省、FPCJ他）
- ◆ 準備状況などの情報をプレスリリースで提供（FPCJ）
- ◆ イベントなどを企画してプレス・サービス（FPCJ）

## 今後強化すべき海外向け情報発信媒体

(政府系、ニュース系メディアを除く)

- ◆ NHKワールド
- ◆ 日本外国特派員協会 (話題となるヒトに注目)
- ◆ フォーリンプレス・センター (イシューをブリーフィング)
- ◆ ニッポンドットコム (トピック、データを多言語で)
- ◆ 各財団の広報担当部局